



北海道大学
大学院医学研究院 脳神経外科

Department of Neurosurgery, Hokkaido University Graduate School of Medicine

脳外科医を目指す
女性医師の皆さん



多様なサブスペシャリティと働き方

当教室では女性医師の入局を歓迎しており、実際に同門でも複数の女性医師が活躍しています。全国的にも女性脳外科医は増えており、卒後20年までの脳神経外科学会女性会員は全体の12%を占めるに至っています（日本脳神経外科学会データ）。

脳神経外科においては、脳血管外科、脳血管内治療、脳腫瘍、脊椎脊髄、末梢神経、神経外傷、小児神経外科、機能神経外科、てんかん外科といった多彩なサブスペシャルティが存在するほか、地域での一般脳外科診療など、柔軟に働き方を選択することができます。各人のライフステージ、ライフスタイルにあう働き方ができるよう支援を強化しています。

妊娠・出産・子育てにおける支援体制

当教室では、女性医師が妊娠・出産・子育てのため、勤務時間に制限が出る場合も、勤務形態を考慮し、臨床医としての経験や研究との両立のための支援に取り組んでいます。そして、そのような女性脳外科医が活躍できるロールモデルを示していきたいと考えています。そのためには、業務を分担し効率化を進めるとともに、ともに働く仲間を増やすことが重要と考え人材募集を進めています。

北海道大学病院でも支援事業を推進しており、当教室員も利用しています。

以下のページもご参照ください。

「北海道大学病院 男女共同参画推進事業」

https://hokudai-hp-gender-equality.jp/child-care-support/sukusuku_1